

支部長挨拶



支部長
青野 俊弘
東亜道路工業株式会社 中部支社
常務執行役員支社長

◆支部長あいさつにあたって…

皆さん、こんにちは。

昨年に引き続き、中部支部長に就任した青野でございます。三年目になる年ですが、従来同様、宜しく申し上げます。

さて、72年の歴史を誇る当協会ではありますが、近年は不祥事もあり、当支部の活動も大いに影響がございました。活動の実施に制約が残る中ではありますが、本年度も時代の変化に対応できるよう、柔軟な組織運営を目指して参ります。

国内の市場を眺めると、未だ東北の震災復興は継続しており、加えて熊本の復旧はこれから本格化を迎えます。

国民の暮らしを支える基幹産業である我々は、社会に大きく貢献できる好機と認識し、奮闘しているところです。

更に、2020年の東京五輪に向けての首都周辺の整備は佳境に入っております。当然ながら仕事の密度の濃淡は地方によって鮮明になっており、多様な問題が浮き彫りになって来ています。

今の我々の喫緊の課題は「働き方改革」です。魅力ある産業にさらなくては産業そのものの存亡に関わると考えます、働く我々自身の意識改革も進めなくてはなりません。また、発注者の理解を頂くことも必須であり、その為の柱の一つでありますアイコンストラクションの理解・活用の促進も本年度の重要テーマです。

恐竜滅亡の例えにある通り、環境の変化に対応して変わったものが生き残れるのです。逆に申し上げると変われないと滅亡が待っているのです。企業も産業も当協会も、そのような節目の時に遭遇していると思えてなりません。そのような状況、環境の中、甚だ微力ではありますが、皆様とともに僅かでも改革を進めることが出来れば幸いです。

会員の皆様や関係する皆様のご理解とご協力を心からお願いする次第です、どうぞ宜しくお願い致します。